

タイトル 受注生産計画における生産指示自動化への取組

リモート
アクセス

申請事業者：エビスプロイラーセンター株式会社（小林市）
業 種：プロイラー食肉加工販売

コンサル事業者：株式会社デンサン（宮崎市）
業 種：情報サービス・情報通信業



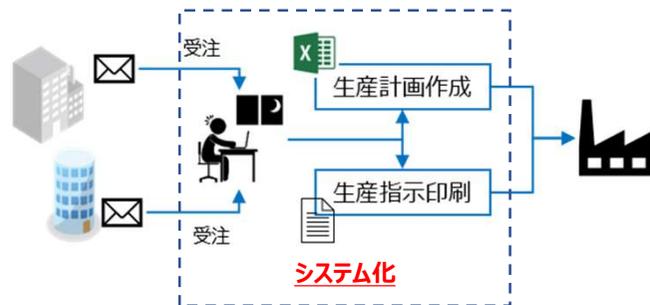
ポイント 受注データ取込～生産計画・指示書発行の自動化及び社員間の共有アプリをクラウド環境で構築！

取組の概要

導入部門：業務部(3名体制)及び全社
導入業務：顧客受注データから生産計画・指示を発行する業務と全社員
目的：受注から生産までの一貫性した仕組み作りと社内共有環境の整備
ツール：受注生産計画指示対応システム、社員間共有アプリ(Bloft)
手法：受注データ取込み後から生産計画・指示までの自動化、行動履歴・
体温管理などの共有情報としての活用
規模：30件/日
導入費用：860千円(ソフトウェア購入・開発費 700千円：コンサル 160千円)

【受注生産業務】

受注データ取込後から生産計画へ反映させ、生産指示書までの一連業務をシステム化する事で業務軽減を図る



【社員間共有アプリ】

社員間の連絡事項、会社として残しておくべき事項、テレワークとしての活用も目的として構築



Bloft

- ・行動履歴管理
- ・体温管理
- ・来訪者管理
- ・社員満足度調査
- ・緊急災害用
- ・従業員研修報告
- ・社員改善要望
- ・アンケート
- ・車両管理
- ・来訪者管理

取組の背景

- ・業務部門において、受注データから生産計画の策定と毎日に生産指示書を印刷しているが、Excel及び紙での運用となっており、社内でない環境にある。
- ・社員間の共有アプリなどを導入していない。

- ・業務の見直しとシステム化の推進(脱エクセル)
- ・クラウド環境での構築により、脱デスクワークの推進
- ・社員の近況把握や連絡体制、コミュニケーションの強化としての取り組み

取組の成果

- ・業務部(3名)の受注生産指示発行業務において、クラウド環境を構築し、業務部3名分のリモートワーク環境構築を実現。自宅からでも安全な通信環境の元、データが作成できる状況となり、コロナ拡大時でも業務が遂行できる体制を構築する事が出来た。
- ・クラウドサービス「Bloft」を利用し社員間共有のアプリケーションを構築。それにより、社員の体温管理や行動管理、来訪者管理などコロナ感染対策のツールとして利用すると共に、万が一の感染時の報告ツールとしても活用できる。